

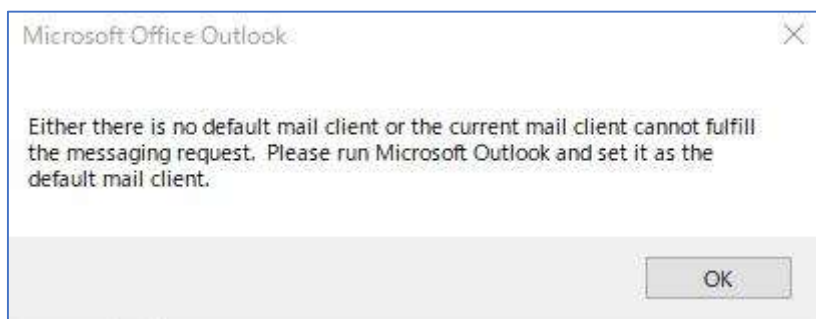
Microsoft Office のストアアプリ版とデスクトップアプリ版について

Windows10 にバンドルされている Microsoft Office には、「デスクトップアプリ版」と「ストアアプリ版」があります。見た目はほとんど同じなのですが、機能的に違いがあります。


2017 年 10 月 18 日から配信された大型の更新プログラム Windows 10 Fall Creators Update (1709) 以降のパソコンに「ストアアプリ版」がインストールされていることが多いようです。

デスクトップ版との違い（ストアアプリ版の不具合など）

- はがき印刷機能が利用できない。
- Outlook のメール設定画面で「詳細設定」ボタンが無くなり、メールサーバー名やポート番号などの変更がしづらい。
- Excel などでマクロが正常に動作しないことがある。
- 日本語入力の設定がうまくいかない。
- 市販ソフトなどで Excel と連携しない。（PCA 製品や OBC 製品、MOS 模擬試験なども動作しないようです。）
- Microsoft ストアで提供しているアドインのみが動作対象のため、セキュリティが高い。
- Outlook で PDF ファイルを開く既定のアプリを Acrobat Reader DC に設定しても、反映されない。（添付ファイルを開くアプリケーションの確認画面が毎回出る。）
- Outlook で起動するたびに英語で既定のメールクライアントに設定するよう促す画面が出る。



インストールされている Office が「デスクトップアプリ版」か「ストアアプリ版」かの見分け方


見分け方① 「スタート」→「」マークをクリックして「設定」を開き、「アプリ」をクリックします。「アプリと機能」の一覧に表示されている Office の表示が

- Microsoft Office xxxxxxxxxx 2016 ja-jp → デスクトップアプリ版
- Microsoft Office Desktop Apps → ストアアプリ版

見分け方② Excel などのアイコンを右ボタンクリックし、「その他」をクリックします。

- 「ファイルの場所を開く」の項目がある → デスクトップアプリ版
- 「ファイルの場所を開く」の項目がない → ストアアプリ版

ストアアプリ版の Office をデスクトップアプリ版に再インストールするには

- ① Office のプロダクトキーを用意します。Microsoft アカウントがあれば用意します。
- ② メールアカウント情報やメールデータ等のバックアップを取っておくことをお勧めします。
- ③ 「スタート」→「」マークをクリックして「設定」→「アプリ」を開く。
- ④ 「アプリと機能」の一覧から“Microsoft Office Desktop Apps”を選択し、「アンインストール」します。
- ⑤ 再インストールのページへアクセスして、Microsoft アカウントでサインインし、Office をダウンロードします。
Microsoft アカウントが未取得の場合は、ここでアカウントを作成します。
<https://setup.office.com/downloadoffice/>
- ⑥ 用意しておいたプロダクトキーを入力し、Office デスクトップアプリ版のインストールプログラムをダウンロードします。
- ⑦ ダウンロードしたインストーラーを実行します。
- ⑧ インストールが完了したら、「アプリと機能」の一覧で「デスクトップアプリ版」がインストールされたかを確認します。